

「がんばる中小企業応援事業」に関する事業計画について

1 目的

- ・市では、中小企業が、状況の打開を図るために新たな取り組みに挑戦する意欲を高めることが必要と考え、以下のとおり「がんばる中小企業応援事業」を実施する。
- ・事業の実施に当たって、全国から産業支援のロールモデルとして注目を集める「富士市産業支援センターf-Biz (エフビズ)」をモデルにその支援ノウハウを取り入れ、相談機能の拡充を図る。

2 概要

(1) ステップ1 【ビジネスチャレンジセミナーの開催】

自らの強みを発見し、新製品や市場開拓に繋げる手法や特産品であるお茶の商品開発や販売戦略などについてのセミナーを開催し、閉塞感から抜け出したい商工業者や農業関係者などのチャレンジ精神を触発する。

- ・開催日 5月23日(月) 午後7時から
- ・会場 牧之原市相良総合センター「い〜ら」
- ・講師 小出 宗昭氏(全国的に有名なビジネスコーディネーターで、株式会社イドム代表取締役)
- ・演題 「事業成功の秘策を探る 《新たな顧客とのマッチング・地域資源を活かした6次産業化》」
- ・対象者 市内で事業を営む商工業者、農業・水産業者

(2) ステップ2 【M-Biz(牧之原市中小企業個別相談会)の開催】

セミナーを通じてチャレンジ精神に火がついた商工業者などからの相談に、相談者の目線に立った個別支援で対応。自らのセールスポイントを気づかせ、新製品開発や市場開拓に向けたアドバイスを行う。

- ・相談日 6月25日から毎月第4土曜日(計5日間)
10時から16時まで(1事業所1時間)
- ・会場 牧之原市相良庁舎
- ・相談料 1事業者 3,000円
- ・対象者 市内で事業を営む商工業者、農業・水産業者(1事業所1回限り)
※事前予約が必要となります

(3) ステップ3 【自社製品等の販路拡大事業】

自社製品・技術の販路拡大を図るため、展示会・見本市等に出展しPRすることを応援する補助制度の創設。

- ・対象経費 展示会出店に係る小間料・備品借り上げ料
- ・補助率 1/3
- ・限度額 10万円 ※1事業者1年度1回、同一製品に対し通算3回を限度。
- ・対象者 市内に主たる事業所を有し、製造業に属する事業を行う中小企業者等